

おもと

九月の和光園学習療法研究会では、実践士がセルフチェックシートに沿って学習が正確に行えているか、各部署のマスター指導後、他部署のマスターと一緒にラウンド評価しました。

マスターとは・・・学習療法実践士の上位資格です。学習療法チームリーダーであり、導入施設の学

習療法実践士の養成ができる資格です。

実践士とは・・・導入施設の学習療法マスターが実施する「実践士養成研修」を受講し、三カ月以上の実戦経験を経た者。

セルフチェックシートに記入後、部署のマスターに提出

マニュアル通りに行えているが、実際の学習の場面で確認

セルフチェックシートに元づいたマスターによる指導

マスターによる学習中の様子をチェックシートで確認

他部署のマスターによるラウンド

他部署のマスターからの評価・指導



セルフチェックシートに沿って
出来ていましたね

脳画像の説明が
とても良かった

マスターラウンド開催



秋の号外版!!

和光園理念

笑顔あふれる、和みの空間へ
目的 医療ケアと日常生活サービスを
提供することによって、
家庭への復帰を目指す施設

学習療法の読み書き教材改訂

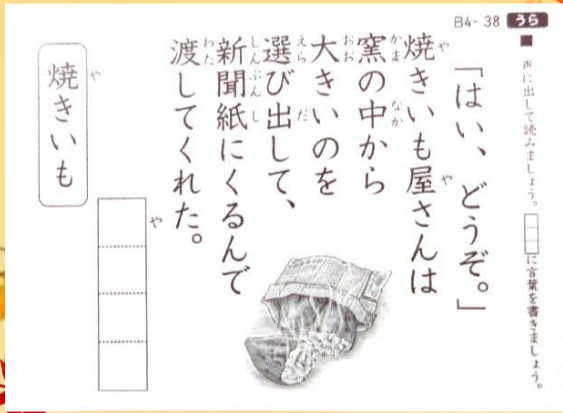
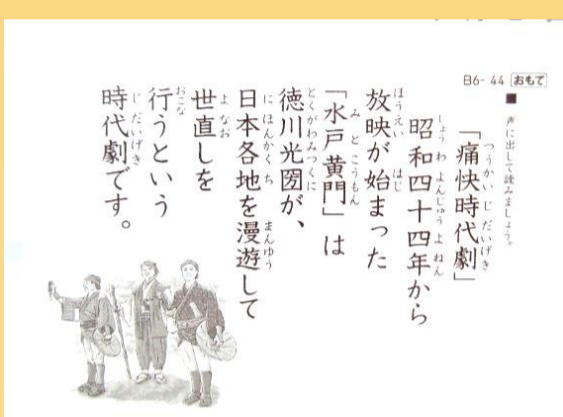
くもん学習療法センター主催
教材説明会に参加



教材が改訂されて、会話がとてもやりやすくなりました。「今日の音読は秋のお話ですね」等、一言声掛けを始めてみようと思います

見ていたテレビや美味しい食べ物が登場することで、学習者様の笑顔や回想の会話が弾み、実践士としても楽しみです

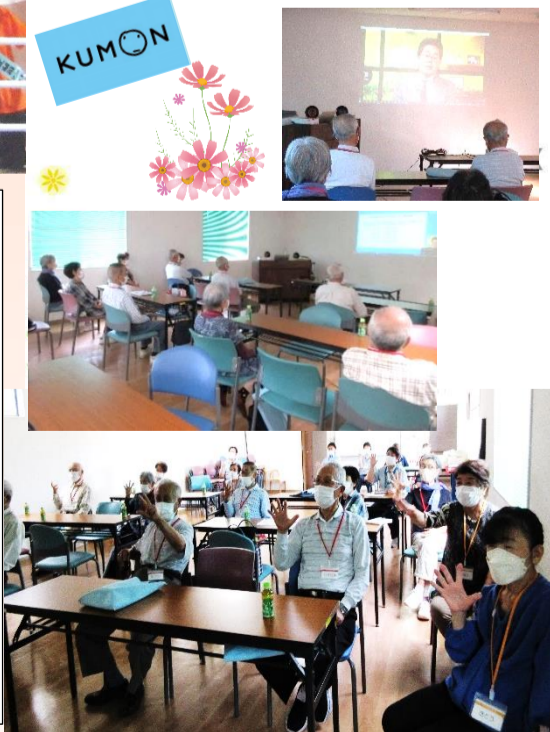
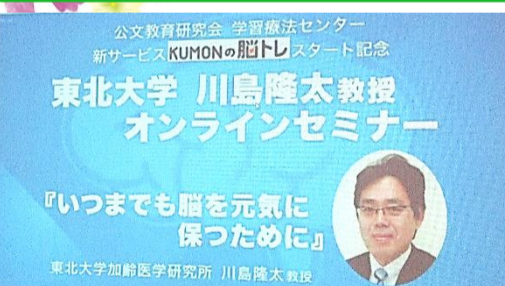
学習療法の読み書き教材が十一月より改訂となります。学習療法実践士がリモートでの改訂説明会に参加しました。学習者様の世代が戦前生まれから戦中もしくは戦後生まれへと移行しており、その世代の学習者様がより楽しく、より学習しやすく、楽しくコミュニケーションが図れる内容となっている改訂の必要性和各教材のポイントを学びました。



世界アルツハイマーデー



川島教授セミナー受講



「いつまでも脳を元気に保つために」と題して、十月四日午後より川島教授のセミナーが開催されました。いつもは午前で開催される脳の健康教室を午後からとして、二十名程で参加しました。セミナーの途中、ご自分の脳年齢を確認する場面では、歓声があがっていました。毎日の積み重ねが元気を保っていく事を確認し、セミナーを終了しました。

九月二日世界アルツハイマー月間に伴い、認知症の人と家族の会主催の啓蒙活動にメンバーの技能実習生と一緒に参加しました。四年ぶりの参加で、他のボランティアの皆さまとリーフレットを配り、認知症に対する理解の声掛けを行いました。途中顔見知りの方も声掛けをして下さり、楽しいひと時を過ごしました。

今月はアルツハイマー月間です。
認知症のご理解をお願いします

発行

医療法人 信和会
介護老人保健施設
和光園

学習療法研究会
令和5年10月
☎0978-37-3887